協働かわら版

©yoshikawa

VOL.53
発行者:市民参加推進課
電　話:048-982-9685
発行日:令和2年3月26日
メール shiminsanka2@city.yoshikawa.saitama.jp

協働かわら版は、平成 21 年 3 月に「市民と行政との協働に関する基本指針」が、策定されたことに伴い、「職員の意識改革」に重点を置いた取り組みの一つとして、職員の「協働」への理解の浸透と様々な現状を知らせることを目的に発行している「庁内向け情報誌」です。　バックナンバー 吉川協働かわら版 検索

今回の協働かわら版では、「条例や計画の策定にあたって、市民の意見をどのように反映させていけば良いのか教えてほしい！」というみなさんの心の声を受けて、**市民参画手続**の取り組み方についてご紹介したいと思います。

久しぶりだね！
またみんなと一緒に"市民参画手続"について学びにきたよ！
今回は平成30年4月に施行された「産業振興基本条例」ができるまでに、どのような市民参画手続が実施されたのかを聞いてみようと思うの！

吉川市では、市民や市内で働く人みなさんが今よりも幸せを感じられるまちを目指して、平成３０年度に「吉川市における幸福実感向上を目指したまちづくりのための産業振興基本条例」を、平成３１年度には「吉川市産業振興計画」を策定しました。

ふむふむ。吉川市に住む人や働く人のためのものなら、その人たちの意見や考えは大切にしなくちゃね！
でも、一人ひとりに聞くのも大変だよね･･･。どうすればいいんだろう？

そんなときのために、吉川市では「市民参画条例」を定めています。その中では７つの市民参画手続が定められていて、対象となる事項を行う場合にはその内の１つ以上を実施することとなっています。（「えっ、そうなの！？」と思った人は、協働かわら版 VOL.48 を読んでね！）

次のページでは、市民参画手続の進め方の一例として「産業振興基本条例」が策定されるまでの流れをご紹介したいと思います。

ちょこっとコラム
～オープンハウス型説明会～

市民参画条例に定められている市民参画手続に「市民説明会」があります。一般的に“説明会”と聞くと右のイラストのような形をイメージする方が多いのではないでしょうか。これは“教室型”と呼ばれ、同時に大勢へ説明することができます。

一方で、参加者一人ひとりにきめ細やかな説明ができるのが左のイラストのような“オープンハウス型”と呼ばれるものです。この手法ではパネルを展示し、参加者が自由に閲覧し、担当者と個別に対話することができます。

最近では、国土交通省が開催する「羽田空港の機能強化に関する住民説明会」で、このオープンハウス型が取り入れられているようです。

みなさんも目的にあった市民参画手続を積極的に実施してみてください！

【産業振興基本条例ができるまで】

＜平成29年7月～＞
産業振興条例検討委員会
①スケジュールと進め方など
②課題抽出結果など
③理念の確認など
④⑤条例案の確認
計５回開催

ワークショップ

＜平成29年8～12月＞
関係団体などへの意見聴取
商工会青年部などへ意見聴取
・吉川市全体としての課題、吉川市の進むべき方向
・生産者として幸福実感を得られるのはどのようなときか　など
計１０回実施

地域ヒアリング

推進チーム会議
団体に属していない企業等や学識経験者との意見交換
計３回開催

ワークショップ

＜平成29年12月＞
商工対策審議会
吉川市における幸福実感向上を目指したまちづくりのための産業振興基本条例案の諮問

審議会

＜平成29年12月～平成30年1月＞
パブリック・コメント
条例案について意見公募

パブコメ

＜平成30年3月＞
市議会にて条例可決

平成30年4月
「吉川市における幸福実感向上を目指したまちづくりのための産業振興基本条例」施行

この他にも市ホームページや市広報紙で周知したり、条例をわかりやすくまとめた概要版も作成していてとってもいいね！

条例で定められた７つの手続以外にも、アンケート調査やホームページによる情報提供も市民参画のための一歩です。目的や性質によって実施する手続は異なりますが、“市民のみなさんと一緒に”という気持ちを忘れずに積極的に取り組んでいきましょう！

編集後記

今年度もあと数日となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。近ごろは天気も良く、空の青に映える桜が一層きれいですね。ちなみに今年、東京では観測史上２番目に早い満開の発表があったようです。

桜と言えば、桜の花言葉をご存知でしょうか。ソメイヨシノは「純潔」「優れた美人」、八重桜は「しとやか」「豊かな教養」といったように桜の種類にもよるようですが、全般的には「精神の美」や「優美な女性」だそうです。そんなこんなで編集後記のネタをせっせと調べていたところ、フランスでは別の花言葉があるようです。それが、

「忘れないで」

・・・・・・・・・・・・・・・怖っ。たしかに桜の下には…みたいな話も聞いたことはありますが、あんなにきれいな桜の花言葉がそんな怖いのは嫌！と思い、よくよく調べてみると、桜は綺麗に咲いてもすぐに散ってしまうため、「すぐに散っても私を忘れないでね」という儚さを花言葉にしたようでした。ほっ。

今回の編集後記では、私も桜の花言葉を意識して美しい言葉で書いてみま・・・なんちゃって！ただ久しぶり過ぎて文体を忘れていただけでした☆

（担当：・8・）